

<事務連絡>

平成 23 年 10 月 31 日

養殖用配合飼料価格安定対策事業
事業参加契約団体 御中

一般社団法人漁業経営安定化推進協会

平成 23 年度第 2 四半期の平均輸入原料価格等について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、養殖用配合飼料価格安定対策事業に係る今年度第 2 四半期（7～9 月）の養殖用配合飼料の主原料である魚粉と魚油の平均輸入原料価格は 77,508 円となり、補てん金の発動となるライン（直前 2 年間の平均輸入原料価格×1.15＝77,446 円）を上回りましたが、配合飼料平均価格の上昇額が補てん金の発動となるラインまでの上昇額を超過しなかったため、補てん金の発動には至らなかったことを、御連絡いたします。

（参考）輸入原料価格の算出方法

配合飼料の主原料である魚粉及び魚油（養魚用以外も含む）の当該四半期の輸入価格は 126,739 円、159,736 円であった。この価格に実際の配合飼料中の使用率（魚粉約 49%、魚油（油脂）約 9%）をそれぞれ乗じて算出し、その合計額を輸入原料価格として算出している。そのため、輸入原料価格（当該四半期 77,508 円）は、配合飼料すべての原料価格を反映したものではない。

以上